

2026年度

区画道路6-3号線(2工区)

福山市 神辺町 地内

川南土地区画整理事業
道路築造工事実施設計書工
事
概
要

工事延長	L=96.2m
道路幅員	W=6.0m
側溝工	L=78m
集水枡工	N=2箇所
プレキャストカルバート工	L=15.0m
舗装工	A=377m ²

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、川南土地区画整理事業道路築造工事（区画道路6-3号線(2工区)）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- ・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。

第5節 情報共有システム

- 1 本工事は、受注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
- 4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
- 5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること
- 6 工事情報共有システムの完了後のデータ受取方法について
作成者：受注者
納品方法：CD、DVD
作成方法：「情報共有システム→共有書類・検査支援→一括ダウンロードしたデータ

第6節 工事に着手すべき期日について

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 関連する別途工事

- ・工事名 : 川南土地区画整理事業道路築造工事（区画道路6-3号線）
: 川南土地区画整理事業道路築造工事（区画道路6-11号線2工区）
: 川南土地区画整理事業道路築造工事（区画道路6-12号線）
- ・他工事の内容：整地工事、道路築造工事
- ・事業の進捗により、上記以外にも川南土地区画整理事業に係る工事に加え、中国電力、NTTによる電柱・電線関連の工事も発生する見込みである。特に工区を隣接もしくは共有する工事とは、工程や工事車両の出入りなど、調整を密に行うこと。

第2節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：福山市上下水道局（上水）
- ・協議内容 : 工事に支障となるバルブボックス等の調整について
- ・協議先機関名：福山市上下水道局（下水）
- ・協議内容 : マンホール蓋高調整について

第3節 工事支障物件

- ・調査項目：水道管・NTT埋設管位置確認
- ・調査時期：工事施工前に確認を行うこと。
- ・提出書類：受注者は、工事着手に先立ち、水道管、NTT埋設管その他の地下埋設物の調査を行い施工による不測の事態に対処するため、各管理者（水道管の場合は監督員）に誓約書を提出すること。

第4節 道路工事に伴う中国電力の架空線の防護管に要する費用について

工事区域上空の架空線の防護管に要する費用については、現在見込んでいない。ただし、架空線等事故防止対策簡易ゲートに要する費用については、安全費として共通仮設費率に含んでいる。架空線に近接した工事の施工に当たって、架空線管理者又は防護管施工会社（以下、「架空線管理者等」という）との協議により、架空線管理者等から防護管に要する費用負担を求められた場合、工事打合せ簿により監督職員と協議し、設計変更の対象とする。設計変更の対象として認められる場合は、架空線管理者等からの見積書を提出すること。

第5節 道路工事に伴うNTTの架空線の防護管に要する費用について

建設工事等に伴うNTT 架空ケーブル等への防護措置に係る費用は、現在見込んでいない。受注者が労働安全衛生法第20条に基づき必要な措置を講ずる時で、発注者が防護用ケーブルカバーを必要と認める場合かつ、NTTケーブルが市道内にある場合は、見積もり等による決定額とする。

第9節 現場の復旧

- ・原形復旧とする。

第10節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第11節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
 - 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
 - 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
 - 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
 - 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
 - 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
 - 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・ 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。
- ・ 自由勾配側溝の施工時に宅地の工作物が近接するため、施工の影響を考慮して施工スパン等の配慮を行い施工を実施すること。
- ・ 自由勾配側溝の製作期間を2カ月見込んでいる。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-08.06.01(0)	凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
区画道路(6-3号線)					Y1E01 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101 レベル3
掘削	1	式			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	130	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001 表
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り	1	式			Y1E01090102 レベル4
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し	210	m3			SPK25040015 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し	1	式			Y1E01090103レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	70	m3			SPK25040020 00 単第0 -0003 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.0km以下(4.5km超)	80	m3			SPK25040002 00 単第0 -0004 表
真砂土 地山換算	80	m3			F0000000003 00
基面整正	1	式			Y1E01090104レベル4
基面整正	165	m2			SPK25040017 00 単第0 -0005 表
法面整形工	1	式			Y1E010107 レベル3
法面整形(盛土部)	1	式			Y1E01010702レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め有り 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	3	m2			SPK25040025 00 単第0 -0006 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3
土砂等運搬	1	式			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離31.5km以下(19.5km超)	340	m3			SPK25040002 00 単第0 -0007 表
残土等処分	1	式			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
建設発生土再資源化施設受入費 粘性土	340	m3			F0000000001 00
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	1	式			Y1E02040401レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚350mm 2層施工 RC-40	350	m2			SPK25040235 00 単第0 -0008 表
上層路盤(車道・路肩部)	1	式			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-40 全仕上り厚150mm 1層施工	377	m2			SPK25040237 00 単第0 -0009 表
表層(車道・路肩部)	1	式			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	377	m2			SPK25040244 00 単第0 -0010 表
コンクリート舗装	1	式			Y1E02040403レベル4
コンクリート舗装 t=15cm	7	m2			V000000100 00 単第0 -0011 表
宅内摺付舗装	1	式			Y1E02040401レベル4
コンクリート舗装 t=10cm	18	m2			V000000110 00 単第0 -0013 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
インターロッキングブロック工(設置) 直線配置 ブロック厚8cm 標準品 [規]100m2未満	9	m2			SS000115 00 単第0 -0014 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
自由勾配側溝	1	式			Y1E01090304 レベル4
3号自由勾配側溝 1300×700	16	m			V0020 00 単第0 -0015 表
3号自由勾配側溝 1300×800	30	m			V0021 00 単第0 -0018 表
3号自由勾配側溝 1300×900	32	m			V0022 00 単第0 -0020 表
3号自由勾配側溝材料費	1	式			V0002 00 単第0 -0022 表
インバートコンクリート	1	式			Y1A01010101 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	12	m3			TTPC00003 00
間詰コンクリート	1	式			Y1A01010101レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	17	m3			SPK25040157 00 単第0 -0025 表
コンクリート削孔	1	式			Y1A01010101レベル4
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径128mm以上160mm未満 削孔深さ50mm以上200mm未満	3	孔			SPK25040116 00 単第0 -0026 表
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径180mm以上200mm以下 削孔深さ50mm以上200mm未満	2	孔			SPK25040116 00 単第0 -0027 表
コンクリート削孔 削孔径 300mm 0.4m<t コンクリート構造物(鉄筋)	1	孔			F0000000350 00
コンクリート削孔 削孔径 350mm 0.4m<t コンクリート構造物(鉄筋)	2	孔			F0000000351 00
接続工	1	式			Y1A01010101レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
暗渠排水管 据付 直管 50～150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径100mm	0.7	m			SPK25040093 00 単第0 -0028 表
暗渠排水管 据付 直管 50～150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径125mm	2	m			SPK25040093 00 単第0 -0029 表
暗渠排水管 据付 直管 50～150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径150mm	0.5	m			SPK25040093 00 単第0 -0030 表
暗渠排水管 据付 直管 200～400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径300mm	2	m			SPK25040093 00 単第0 -0031 表
防護コンクリート φ400	1	箇所			V0040 00 単第0 -0032 表
集水桝・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
プレキャスト街渠桝	1	式			Y1E01090503 レベル4
4号集水桝 1300×1300×1300	1				V0050 00 単第0 -0037 表
5号集水桝 1300×1300×1400	1				V0051 00 単第0 -0039 表

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
付属構造物工					Y1E010906 レベル3
	1	式			
境界標復旧					Y1E01090601レベル4
	1	式			
境界標復旧					V0070 00
	13	枚			単第0 -0040 表
カルバート工					Y1E0108 レベル2
	1	式			
プレキャストカルバート工					Y1E010807 レベル3
	1	式			
プレキャストボックス					Y1E01080701レベル4
	1	式			
ボックスカルバート 据付 1.25<B 2.5_0<H 1.25 ボックスカルバート(各種)					SPK25040092 00
	15	m			単第0 -0042 表
ボックスカルバート材料費 B1300×H700					V0060 00
	1	式			単第0 -0043 表
構造物撤去工					Y1E0112 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し	1	式			Y1E01120601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	25	m3			SDT00031 00 単第0 -0044 表
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	5	m3			SDT00033 00 単第0 -0045 表
舗装版切断	1	式			Y1E01120602 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	26	m			SPK25040307 00 単第0 -0046 表
舗装版破碎	1	式			Y1E01120603 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	450	m2			SPK25040306 00 単第0 -0047 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	11	m2			SPK25040306 00 単第0 -0047 表

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物撤去工					Y1E011208 レベル3
	1	式			
蓋版撤去					Y1E01120813レベル4
	1	式			
蓋版撤去 蓋版 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下					SDT00019 00
	1	枚			単第0 -0048 表
蓋版撤去 蓋版 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下					SDT00019 00
	1	枚			単第0 -0048 表
蓋版撤去 蓋版 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下					SDT00019 00
	1	枚			単第0 -0048 表
運搬処理工					Y1E011216 レベル3
	1	式			
殻運搬					Y1E01121601レベル4
	1	式			
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし D1D区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)					SPK25040155 00
	25	m3			単第0 -0049 表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし D1D区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)					SPK25040155 00
	5	m3			単第0 -0050 表

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	24	m3			SPK25040155 00 単第0 -0051 表
殻処分	1	式			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
Co殻(無筋)受入費	58	t			F0000000004 00
Co殻(鉄筋)受入費	14	t			F0000000005 00
As殻受入費	56	t			F0000000002 00
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
水替工	1	式			Y1E011506 レベル3
ポンプ排水	1	式			Y1E01150601レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
据付・撤去工					SG1D0042002 00
	1	現場			単第0 -0052 表
ポンプ運転工					SG1D0042001 00
	45	日			単第0 -0053 表
交通管理工					Y1E011521 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1E01152101レベル4
	1	式			
交通誘導警備員B					R0369 00
	153	人			
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					

本工事費 内訳表

頁0 -0014

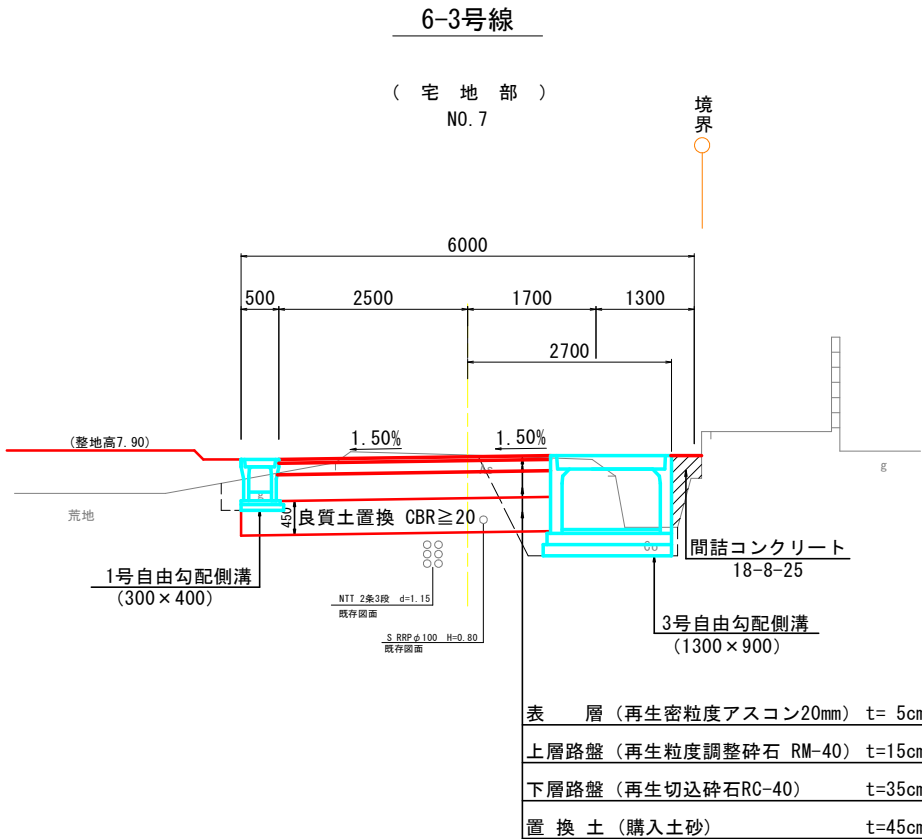
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費計 * *					

工事名	川南土地区画整理事業道路築造工事 (区画道路6-3号線(2工区))		
図面名	標準断面図		
作成年月日	2024年(令和6年)12月		
縮尺	図 示	図面番号	4 / 11
会社名	株 式 会 社 サンワコン		
事業者名	福 山 市		

標準断面図

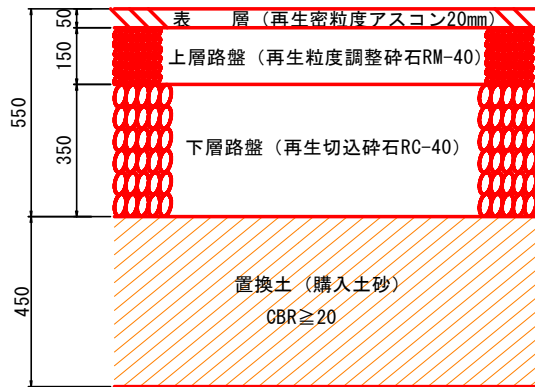
S=1:50

区 画 道 路
幅員6m



車道舗装

S=1:10



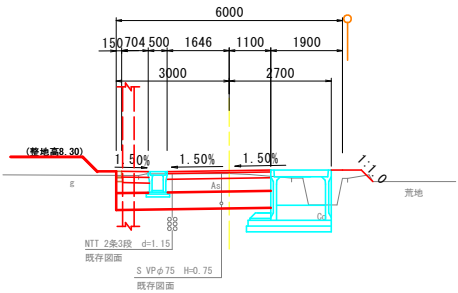
工事名	川南土地区画整理事業道路築造工事 (区画道路6-3号線(2工区))		
図面名	6-3号線 横断図(1)		
作成年月日	2024年(令和6年)12月		
縮尺	1:100	図面番号	5 / 11
会社名	株式会社 サンワコン		
事業者名	福 山 市		

6-3号線 横断図(1)

S=1:100

記号	内 容
C1	オープン掘削(5.00≦W)
C3	表土剥ぎ取り(粘性土)
B1-1, B2-1	路床、路体盛土 (W<2.50)
B1-2	路床、路体盛土 (2.50≦W<4.0)
B1-3	路床、路体盛土 (4.00≦W)
E	床 掘
Fu(D)	埋 戻 (W1<1.0、W2<1.0)
K	基面整正
W1	車道舗装(表層)
W2	車道舗装(下層路盤)
W3	車道舗装(下層路盤)
W4	コンクリート舗装
M	間詰めコンクリート
L2	法面整形(盛土部)

D=8.720
NO. 2
GH=7.86
FH=7.935



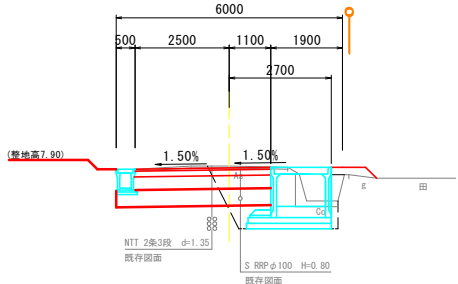
工事名	川南土地区画整理事業道路築造工事 (区画道路6-3号線(2工区))		
図面名	6-3号線 横断図(3)		
作成年月日	2024年(令和6年)12月		
縮尺	1:100	図面番号	7 / 11
会社名	株式会社 サンワコン		
事業者名	福 山 市		

6-3号線 横断図(3)

S=1:100

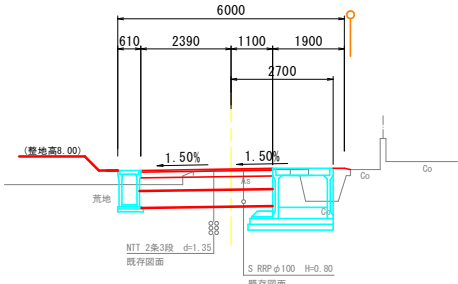
記号	内 容
C1	オープン掘削(5.00≦W)
C3	表土剥ぎ取り(粘性土)
B1-1, B2-1	路床、路体盛土 (W<2.50)
B1-2	路床、路体盛土 (2.50≦W<4.0)
B1-3	路床、路体盛土 (4.00≦W)
E	床 掘
Fu(D)	埋 戻 (W1<1.0、W2<1.0)
K	基面整正
W1	車道舗装(表層)
W2	車道舗装(下層路盤)
W3	車道舗装(下層路盤)
W4	コンクリート舗装
M	間詰めコンクリート
L2	法面整形(盛土部)

D=3.550
NO. 9
GH=7.74
FH=7.692



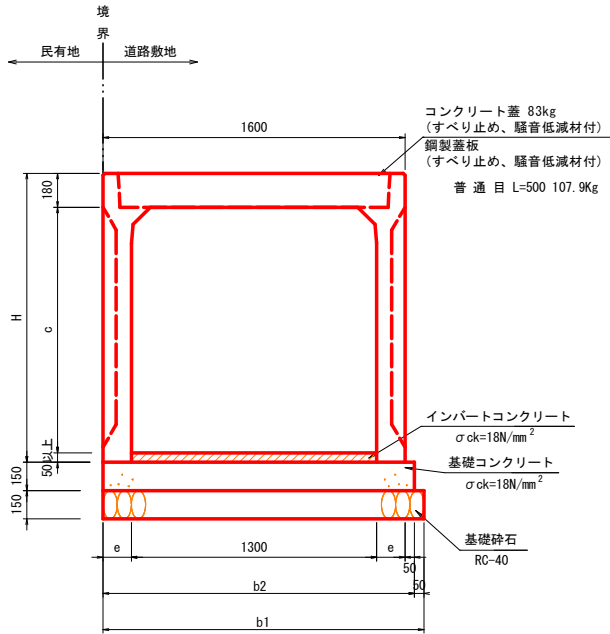
DL=5.000

D=3.370
NO. 9+16.63
GH=7.65
FH=7.664



工事名	川南土地区画整理事業道路築造工事 (区画道路6-3号線(2工区))		
図面名	各種構造図		
作成年月日	2024年(令和6年)12月		
縮尺	1:20	図面番号	8 / 11
会社名	株式会社 サンワコン		
事業者名	福山市		

3号自由勾配側溝 1300(縦断用)



寸法表

呼 名 (幅×深)	c (mm)	H (mm)	e (mm)	b1 (mm)	b2 (mm)	参考重量 (kg)
1300×700	700	1020	150	1700	1650	1554
1300×800	800	1120	150	1700	1650	1688
1300×900	900	1130	150	1700	1650	1781
1300×1000	1000	1230	150	1700	1650	1874
1300×1100	1100	1330	150	1700	1650	1966
1300×1200	1200	1430	150	1700	1650	2059

3号自由勾配側溝数量表(1300×700)

10.0m当り

名 称	規 格	算 式	数 量	単位	備 考
自由勾配側溝	1300×700	縦断用	10.0	m	
基礎コンクリート	<				

参 考 图 书

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し
機械構成比: 42.72% 労務構成比: 37.91% 材料構成比: 19.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 331.59000

SPK25040001 障害無し 5,000m3未満
単第0 -0001 表 1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	42.72%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	37.91%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	19.37%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

床掘り
土砂 標準
機械構成比: 22.47% 労務構成比: 53.87% 材料構成比: 23.66% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 244.12000

SPK25040015
土留方式無し 障害無し

単第0 -0002 表
1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	22.47%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	53.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	23.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0003

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0003 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 8.95% 労務構成比: 87.50% 材料構成比: 3.55% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 3,339.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3	8.37%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.82%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0005

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,050.30000

SPK25040002

DID区間無し 距離6.0km以下(4.5km超)

単第0 -0004 表

1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=18 距離6.0km以下(4.5km超)			B=2 バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) D=1 DID区間無し		

